

行政手続法・行政手続条例適用の申請に対する処分に係る審査基準と標準処理期間

		所管課名	森林づくり推進課	整理番号	3-17
許認可等の種類	水流における工作物の使用等に関する認可				
根拠法令条例等・条項	森林法 第66条				
許認可等の概要	<p>森林から水流によつて木材若しくは竹材を搬出し、又は搬出する設備をする者は、その搬出又は搬出設備のため水流における他人の工作物を使用し、移動し、改造し、又は除却することが必要且つ適当であつて他の方法をもつて代えることが著しく困難であるときは、この工作物の所在地を管轄する都道府県知事の認可を受けて、その工作物の所有者（所有者以外に権原に基きその工作物を使用する者があるときは、その者及び所有者）に対し、その工作物の使用、移動、改造又は除却に関する協議を求めることができる。この場合には、土地の使用及び収用に関するこの章の規定を準用する。</p>				
審査基準 (未設定の場合はその理由)	<p>未設定（法令等の規定において言い尽くされているため）</p> <p>〔参考〕 森林法に基づく市町村の長及び都道府県知事の処分に係る審査基準等について（平成6年9月29日付け林野庁計画課長通知）</p> <p>森林から水流によって木材若しくは竹材を搬出し、又は搬出する設備を有する者が、その搬出又は搬出設備のため、水流における船つき場、網場等の他人の工作物を使用し、移動し、改造し、又は除去することを必要とする場合において、その必要性が認められ、かつ、使用することが適当であつて、他の方法をもつて代えることが著しく困難であるときは、その工作物の所有者（所有者以外に権原に基づきその工作物を使用する者があるときは、その者及び所有者）に対し、その工作物の使用、移動、改造又は除去に関する協議を求めることができる。</p> <p>上記の協議に関する認可に係る審査基準については、土地の使用権設定に関する基準（1の(2)のア）を準用する。</p>				
基準の制定根拠	—				
標準処理期間 (未設定の場合はその理由)	10月以内				
期間の制定根拠	森林法に基づく市町村の長及び都道府県知事の処分に係る審査基準等について 2の(2)				